

シルバーだより

みずうみ

第 124 号

平成 31 年 4 月 1 日 発行
公益社団法人岡谷下諏訪広域
シルバー人材センター
●岡谷市長地権現町四丁目 11-50
TEL 0266-23-0760
URL <https://webc.sjc.ne.jp/okaya/>
E-mail osksc@po24.lcv.ne.jp
●下諏訪町 4 6 1 3 番地 8
TEL 0266-28-0890

会員数	岡谷地区	235人(男性181人・女性54人)
	下諏訪地区	254人(男性154人・女性100人)
	計	489人(男性335人・女性154人)

平成31年2月28日現在



横河川の桜 (ソメイヨシノ)

4月上旬から中旬頃に両側の堤防沿いに咲き誇ります。
横河川桜まつりも開催され多くの人で賑わいます。

平成30年度 就業安全推進大会開催

平成30年度の就業安全推進大会が2月14日(木)、岡谷市のライフプラザマリオに於いて、会員173名が参加するなか盛会に開催されました。

最初に田中理事長から、認識の甘さが出るベテランに事故が多い。自分の行動を見直し対策を取っていたら、就業先との人間関係を大切にして、円滑に進めることも安全管理の一步、事故なく就業するための環境づくりが大切との挨拶がありました。



田中理事長のあいさつ



茂澄氏による講演

た。

続いて安全・適正就業標語の表彰が行われ、昨年7月に行った標語募集で、17人の会員から33作品の応募があり、当センターの標語審査委員会が入選作品を決定した6名の方の表彰を行いました。

最優秀賞が宮下勝弘さん、優秀賞(2名)は古田正武さん・宮澤宗之さん、佳作(3名)が森田等さん・一之瀬一郎さん・永田鈺郎さんで、受賞された皆

様、誠におめでとうございました。

標語の表彰に続き宮澤事務局長から、平成30年度の事業経過報告がされ、その中で「シルバー人材センターの果たす役割が求められる中で、センターを取り巻く環境は厳しくなっており、会員の増強に協力願いたいとの報告がありました。

また、今年度の当センター内における事故発生状況については、賠償事故3件、障害事故2件、交通事故が1件あり、今年度の事故は今までと違い予測できない事故が多いのが特徴との報告がありました。

休憩をはさんで、松本市にお住いの健康運動指導士の茂澄修様に「シルバー人生100年時代を元気に生きぬこう!」とボーッと生きてるとチョコちゃんに叱られますよ」と題し、ご講演いただきました。

安全作業のために日頃の健康づくりが必要で、肺炎を防ぐために姿勢を正したり、筋肉を育てるための食事の工夫をしたりすることの大切さを解説していただきました。

▶ 反射タスキの活用を! ◀

夕暮れから夜間、早朝は反射タスキを付けて自分の存在を車にアピールしましょう!

タスキの他、夜光反射材には、いろいろな種類があります。用途や取り付け場所にあわせて活用しましょう。



安全・適正就業対策推進の重点目標

目標『危険ゼロ』

1. 安全ミーティングの完全実施
2. 安全装備使用の徹底
3. 健康診断受診及び健康体操の奨励
4. 交通事故防止



〈安全就業統一スローガン〉

—事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな—

下諏訪町長との懇談会



理事長の概要説明

青木町長との懇談会を、全理事出席のもとで、昨年12月18日(火)、午後6時から下諏訪町内の食祭館で行いました。

田中理事長から、町からの多大な御支援と御協力に、感謝を申し上げますと共に、なお一層の御支援と御協力をお願いしました。

青木町長からは、町政全般の御説明と、当シルバー人材センターへの更なる期待と激励の御言葉をいただきました。

私たちが会員はこの期待に応えていくためにも、更なる積極的な仕事への

会員研修会開催

1月20日(日)と21日(月)に諏訪湖ハイッで会員研修会が開催され、対象者47人中28人が出席しました。

この研修会は、理事会の決議により会員の出席が義務付けられているもので、改めてシルバー人材センターの意義と役割を考えるとともに、会員個々の資質の向上を図り、安全で適正な就業を推進することを目的に毎年開催さ

れています。今回は、平成27年度の入会者と平成26年度以前の研修未受講者を対象に行われました。

研修は、田中理事長を講師として、資料を基にした講義形式で行われ、一般的事項の他、特に当センターが置かれている現状から、会員の増強が重要な課題となっていることの説明がなされました。

出席者はメモを取るなど熱心に受講していました。



田中理事長の講義



青木町長の講話

取り組みが必要かと思えます。その前提となるのが、日頃からの健康管理と、無事故無災害への強い決意、併せて人生を重ねてきた人間味あふれるシルバーらしい対応が求められているのではないかと思います。

普通救命講習会開催



講習の様子

12月6日(木)、岡谷消防署において、受講者18名の参加のもと普通救命講習会(3時間講習)が開催されました。

消防署職員から簡易応急手当と心肺蘇生法、AED使用方法を講義及び体験実習で学びました。受講者には修了証が交付されました。

終了証に有効期限はありませんが、講習内容が3年～5年の間隔で改定されておりますので、技能維持、向上のためには2年～3年毎に再講習を受けることが推奨されています。

「自分の命は、自分で守る」、「仲間命は、仲間で守る」という安全意識を常に持ち、安全・適正就業を心掛けましょう。

今年度も実施します。多くの会員の参加をお待ちしています。

平成 30 年度 傷害・賠償事故等の状況

平成 30 年度は前年度に比べて発生件数は減少していますが、まさかと思う予測不可能な事故が起きています。事故を無くすために会員一人ひとりが就業場所に潜む危険や問題点を認識して、事故を起こさない、事故に遭わないよう、安全就業を心掛けることが重要です。

日 時	性別(年齢)	作業内容	事故の内容	概 要	原因等
5月28日(月) 10時30分頃	男性 (86歳)	草刈り	刈り払い機による破損賠償事故	住宅の庭の草刈り作業中、樹脂製の工作物に刈払機の歯を当てて、キズを付けてしまった。	作業に対して不注意であった。
7月18日(水) 10時40分頃	男性 (71歳)	草刈り	刈り払い機の盗難賠償事故	草刈り作業中に、建物内で休憩していたところ、外に置いた借り物の刈り払い機が盗まれた。	保管に対する注意が足りなかった。
8月1日(水) 7時30分頃	男性 (77歳)	通勤途上	通勤途上の交通事故	通勤途上に交差点において、前の車にあわせて停止したところ、後続の車に追突され、むち打ちの症状が出た。	責任割合は加害者の全面不注意。
10月2日(火) 13時30分頃	男性 (71歳)	植木剪定	屋根の破損賠償事故	剪定作業中に、屋根の亚克力折板を踏み抜いてしまい、会員も胸部あたりまで落下したが、幸い大事に至らなかった。	足元の安全確認が不足してしまった。
10月10日(水) 9時30分頃	男性 (78歳)	草刈り	橋から転落による傷害事故	林道の草刈り作業中、老朽化した橋の欄干とともに3.8m下の河川敷に転落し、骨折等の重症を負った。	橋が危険であることの注意が不足してしまった。
2月1日(金) 6時頃	女性 (71歳)	施設管理 屋内清掃	転倒による傷害事故	施設のごみ袋を集積場所に出そうとしたところ、凍結した路面に足を滑らせて転倒し、手首を骨折した。	路面の安全確認が不足してしまった。

【安全就業の心得 …… みんなで守ろう 10カ条】

- 1 日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業しましょう。
- 2 仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
- 3 服装・履物・保護具は、それぞれの作業に適したものを着用しましょう。
- 4 仕事を始める前には準備運動をしましょう。
- 5 保護具や器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- 6 加齢による身体の機能低下を十分認識し、無理をしないようにしましょう。
- 7 仕事をするときには急いだり、あわてたりせず、安全第一を心がけましょう。
- 8 就業の場は常に整理整頓を心がけましょう。
- 9 共同で仕事をするときには、合図・連絡を正確に行いましょう。
- 10 行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。

事務局からのお知らせ

入会者に対する報奨制度

会員の皆さんが友人や知人に入会を勧め、この方が入会した場合、入会を勧めた会員にクオカード(千円)を進呈しています。

30年度は、2月末までに43名の方が入会し、そのうち7名の方が会員の皆さんからの紹介によるものでした。

この制度も活用して、一人一会員入会運動を進め、多くの方が入会されるようご協力をお願いします。

会費の納入のお願い

平成31(2019)年度の会費の納入につきましては、次のとおりといたしますので、ご理解とご協力をお願いします。(昨年同様)

一、6月分の配分金のある方

お支払いする配分金から控除します。

二、6月分の配分金のない方
各地域の班長さんをお願いして集金に伺いますので、ご協力ください。

シルバー保険について

センターから提供される請負(委任)就業は雇用関係がないため、労災保険の適用がありません。このため、会員の皆さんは入会と同時にシルバー保険に加入します。

仕事の行き帰りや就業中に怪我をしたときは、必ず事務局へ連絡しましょう。

—シルバー保険—

- ▶ 団体傷害保険 (被保険者1名)
 - 死亡・後遺障害.....900万円
 - 入院(日額).....3,000円
 - 通院(日額).....2,000円
 - ▶ 賠償責任保険
 - 対人・対物.....1億円
 - 受託物損壊.....100万円
- ※詳しくはセンター事務局まで

ホームページの活用を

当センターのホームページは開設から2年が経過しました。平成30年中のアクセス数は、1ヶ月平均で約千500件となっており、対前年比で約200件の増となっています。

アクセス数が多い項目は、センターの案内、会報「みずうみ」、仕事の依頼方法、会員になるには、などで、各項目は、1ヶ月70〜100件程度が閲覧されています。

シルバー人材センターのホームページは多くの情報が満載です。

情報の入手や会員同士のコミュニケーションづくり、同好会の活動情報の発信などにもご活用ください。



主な行事予定

平成31(2019)年度の主な行事の予定をお知らせします。

- 5月24日 定時総会(マリオ)
 - 7月28日 夏の奉仕活動
 - 10月5日 秋の奉仕活動
 - 11月16日・17日 シルバーフエア(下諏訪総合文化センター)
 - 1月19日 会員研修
 - 2月5日 就業相談会
 - 2月14日 就業安全推進大会
- ※予定は変わる場合がありますので、ご了承ください。

事務局職員の異動

- 退職職員 (平成31年3月31日付)
 - 事務局長 宮澤 順
 - 下諏訪支所長 林 賢一
- 新任職員 (平成31年4月1日付)
 - 事務局長 佐久 卓
 - 下諏訪支所長 久保村 隆繁

● 班長リレーだより

会員になって



(岡谷地区)

金原 三郎

私は長年勤めた会社を退職して、平成26年9月にシルバー人材センターに入会させて頂きました。その年に事務局の方から家に近い会社を紹介して頂き、人数は少ないですが、自分の息子、娘のような若い子たちと、和気あいあいと働いています。会社もいつまでも勤めていいと言ってくれるので、健康に気をつけて働きたいと思います。

私の川岸4(新倉)の班は、会員が16名と大所帯です。会報、行事の人数の把握などは大変でした。会員も自分を含めて高齢化になって来て、行事、会議などは大変です。

これから特に社会奉仕、夏の草取りなどは、出来るだけ出席したいです。

4月から班長を交代します。1年間ありがとうございました。

シルバーに入ってみて



(下諏訪地区)

古田 寛

平成27年にシルバー人材センターに入会して、3年になります。65歳定年で、しばらく、サデー毎日で過ごしていました。が、曜日の概念も無くなりかけて、これはいけないと思っただところ、友人の勧めで入会し、板金組立の会社に務めることになりました。

稼働日の1日おきの8・5日の勤務で労働と休暇のバランスがよく(毎週3連休有り)で、趣味の釣りにも便利です。多少きつい仕事の時もありますが翌日が休暇なので、頑張れます。

シルバー、2名ペアで作業しています。相方の先輩が良い人で助かっております。持病持ちで無理できませんが、体の続く限りやっていきたいと思っています。

昨年から、回り順で(笑)、地

平成31(2019)年度 定時総会

日時▶ 5月24日(金) 午後1時30分

場所▶ ライフプラザマリオ(岡谷市長地権現町)

5月7日(火)[予定]までに出席の有無を班長さんまで報告してください。
 なお、欠席される場合には、必ず「委任状」を提出してください。



区役員になりました。2年任期なので、本年度いっぱい班長です。今年度は区の理事(会計)なので、非常に多忙ですが、両立出来るよう努めます。

働けることに感謝して、より長く続けられるように健康第一で、頑張ります。

健康診断を受けましょう

- 健康診断は、健康管理の出発点です。
- 自己の身体の状態を知り、適切な健康管理に努めましょう。
- 生活習慣病の予防と早期発見、早期治療に心がけ、快適な生活を送りましょう。
- 市や町の健康診査日程に従って、忘れずに健康診断を受けてください。
- 健康管理は、安全就業の第一歩!



理事会だより

第10回理事会 (12月18日)

- ・正会員入会者の承認について
- ・地域班・職群班の班会議開催状況について

- ・専門部会等の事業、状況報告

- ・11月の事業実績報告

第11回理事会 (1月23日)

- ・正会員入会者の承認について
- ・平成31年度定時総会の日程について
- ・新規入会に伴う会費の月割り納入について

- ・専門部会等の事業、状況報告

- ・12月の事業実績報告

第12回理事会 (2月27日)

- ・正会員入会者の承認について
- ・定款の一部改正について
- ・平成31年度事業計画案について
- ・専決処分報告について
- ・専門部会等の事業、状況報告
- ・1月の事業実績報告

第13回理事会 (3月27日)

- ・正会員入会者の承認について
- ・平成31年度事業計画案について
- ・平成31年度収支予算案について
- ・表彰者の承認について
- ・定時総会における書面議決等について

- ・専門部会等の事業、状況報告
- ・2月の事業実績報告
- ・会員状況調査の結果について

シルバーの動き

(12/1~3/31)

★12月

- 5日・第3回シルバーフェア実行委員会

- 6日・普通救命講習会

- 11日・会員入会説明会

- 12日・会報「みずうみ」編集作業

- ・女性部幹事会

- 13日・第5回就業部会

- 15日・刃物とぎ事業

- 17日・第4回安全委員会

- ・第1回安全・適正就業標語審査委員会

- 18日・第3回安全部会

- ・第10回理事会

- ・下諏訪町長と役員との懇談会

- 20日・第3回文化部会

- ・第5回総務部会

- ★1月

- 1日・「みずうみ123号」発行

- 8日・会員入会説明会

- 20日・会員研修会

- 21日・会員研修会

- 23日・第11回理事会
- 29日・第6回総務部会

- ★2月

- 1日・就業相談会

- 8日・諏訪地域シルバー人材センター懇談会

- 12日・会員入会説明会

- 14日・平成30年度就業安全推進大会

- 22日・第6回就業部会

- 27日・第12回理事会

- 28日・南信ブロック職員研修会

- ★3月

- 9日・刃物研ぎ事業

- 12日・会員入会説明会

- 13日・会報「みずうみ」編集作業

- ・第7回就業部会

- 27日・第13回理事会

- ★4月(予定)

- 1日・「みずうみ124号」発行

- 5日・班長説明会

- 9日・会員入会説明会

- 24日・第1回理事会

新入会員紹介

ようしくお願ひします

12/1~2/28日までの入会

岡谷地区

- 岡谷1-1

- 下浜

- 小尾口

伊藤 節子

増沢 千秋

川合 清文

- 小井川1 岩本 紘一
- 小井川1 赤羽 久長
- 小井川1 赤羽 良子

下諏訪地区

- 1区-1 勝野 幸子
- 3区-5 直井 道子

安全・適正就業の標語を募集します

安全で適正な就業はみんなの願いです。安全の確保、適正な就業について一人ひとりが意識を持って取り組めるよう、今年度も安全啓発を図るため「標語」を募集します。

詳細については改めてお知らせしますが、今から思いつく標語を書き留めるなどして、多くのご応募をお願いします。

安心安全

安全運転

伏見屋邸だより

○野沢菜漬け

11月29日に遊休地活用クラブの畑に集合して収穫作業を行い、12月2日にお菜洗いと漬け込み作業を行いました。

今年は、活用クラブの畑の出来があまり良くなく、色々な方からの購入品を含めて約200kgを漬けました。



○門松としめ飾りを頂きました

今年も「夢加志会」のご厚意により、立派な門松としめ飾りを飾っていただきました。感謝、感謝。



▶夢加志会に飾っていただきました

○第1回炬燵交流会

漬物が食べられるようになり、12月23日に野菜作りでお世話になった畑の人、漬け込み、干し柿づくりに関わった人達に漬物と干し柿を味わってもらいました。



▲男性会員も多く手伝いました

○第2回炬燵交流会

1月27日に夢加志会のメンバーをお招きして、第2回炬燵交流会を行いました。宮坂会長とベテラン会員4名が参加して下さり、干し柿作りや野菜作りの畑作業など、豊富な知識と経験に基づいた話がとても勉強になりました。

○第3回炬燵交流会



2月16日には昨年の下諏訪力創造チャレンジ事業を地域おこし協力隊と挑戦して、多くの人に協力して頂いたことを感謝しました。

第3回炬燵交流会を開催しました。

伏見屋邸が初めて移住定住者と関わりを持つことになった切っ掛けが、2階に飾ってある中山道の古写真と現風景写真を商工会議所からお借りしてからです。

そんな関係作りに力を貸して下さり、移住者もすっかりリラックスして話の輪に入っていました。

○北小学校3年生が勉強に来館

1月23日と31日に分かれて、昔の暮らしと今の暮らし、というテーマで社会科の勉強会を開き、シルバーの会員が講師を務めました。



▲講師(シルバー会員)からの話を聞く子供たち

○下諏訪ひな街道まつり

2月15日、朝早くから手芸部員により飾り付けを行いました。準備状況から取材したいとLCVの記者が来てくれました。2月16日から3月31日まで飾りました。

○干支の縁起飾り10個を頂く
下諏訪町内の女性から匿名希望で干支(イノシシ)の縁起飾りを10個頂きました。
正月なので、お客様にお福分けしてはと考え、先着30名の方の中から抽選で10名の方に差し上げることにしました。
東京から来た若い女性4人組に2個当たり、大喜びで記念写真を撮っていました。

こんなところで働いています

駐車場管理班 (下諏訪)

班長 林 泰史

私達は、町営友之町駐車場の管理業務で、1日1名体制で4名が交替勤務で行っています。

一般・観光客・商店利用者・月極車両等の駐車管理を行ないながら、町の観光誘客の一環としてのレンタサイクル貸出し業務を行っております。電動アシスト自転車15台を保有し時間単位有料での貸出しです。

ネット等の紹介もあり県外中心に利用される観光客が年々増えて来ています。利用者が多くなる事でパンクや破損等のトラブルも発生、点検・整備を念に行い、安全に乗って頂くと共に接客対応に気配りしながら町の印象向上に努めています。



シルバー ボランティアだより

●私達グループの見守り活動

南小学校に比較的近い所の住人グループです。ブルゾンを着て低学年の学童の帰路を見守りながら学校に向かいます。すれ違い時に、以前は私たちの方から声を掛けていたのが、今年の子供たちから声を掛ける方が多くなってきました。ハイタッチで挨拶をしてくれたりします。学校に着いて20〜30分で高学年の帰宅が始まります。それを見届け、最近日は長くなったのを実感しながら私達も帰路に就きます。



校門の前にて

女性部だより

昨年12月12日(水)、岡谷・下諏訪地区合同幹事会が開催され、30年度事業の反省と31(2019)年度事業計画を決めました。

◆平成31(2019)年度事業計画

1、岡谷・下諏訪地区合同事業

◇健康の集い：ヨガ教室

日時：6月末頃

会場：諏訪湖ハイツ

◇研修：他のシルバー人材センター視察

日時、場所未定

2、岡谷地区

◇料理教室

日時：9月頃

会場：あいとぴあ

総合事業訪問型サービス講習のフォローアップ研修開催

1月24日(木)、諏訪湖ハイツで、昨年行われた総合事業訪問型サービス講習の受講終了者に対して、事業をより深く理解してもらうため、岡谷市の保健師、保科真由美氏を講師に、フォローアップ研修が行われました。

この仕事は、女性も活躍できる仕事として期待されています。



研修を受けるみなさん

各事業に男性会員の参加、大歓迎です！

前年度の料理教室の様子
男性会員も参加しました！



◇まゆ玉工房：お雛様作り

日時：2020年2月頃

会場：蚕糸博物館

3、下諏訪地区

◇料理教室

日時：9月頃

会場：下諏訪総合文化センター

全会員を対象とした講習会のお知らせ

植木剪定安全技能講習会

- 日 時：7月17日(水)
午前9時30分～午後4時
- 場 所：内山霊園(岡谷市)
参加申込▶7月2日(火)事務局まで

植木剪定をする会員は受講必須とします



刈払い機等安全取扱技能講習会

- 日 時：7月10日(水)
午前9時30分～午後4時
- 場 所：水月霊園(下諏訪町)
参加申込▶7月2日(火)事務局まで

草刈をする会員は受講必須とします



チェーンソー外部講習会

- 日 時：12月～2月
- 長野県林業センターが行うチェーンソー講習会等の参加者に対し、受講にかかる費用の一部を助成します。
安全に作業ができるよう受講してみませんか。
詳しくは事務局まで。



※希望者は事務局まで連絡してください。

普通救命講習会

- 日 時：12月頃
- 下諏訪消防署(予定)で普通救命講習会を開催します。大切な人の命を、あなたの勇気で救いましょう。
詳しくは事務局まで。



※講習会等の内容は、変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

空き家管理サポート事業

平成29年度から始まった「空き家管理サポート事業」は、建物などの状況を所有者に代わり点検し、その結果を報告する事業です。

(現在5件実施中)

空き家の管理でお困りの方がいましたら事務局までお知らせください。



〈空き家管理サポート事業の概要〉

1. 調査内容
「家 屋」……外壁や屋根、窓、雨樋等の状態
「敷 地」……草木の状態や不法投棄の有無
「その他」……郵便受けの確認、写真での記録
2. 報告
点検結果をまとめ、建物等の所有者に報告
※庭木の剪定等は別料金です。

● 野菜作り同好会・事業部会 (岡谷) ●

自分と仲間で汗を流して種を蒔き頑張っています。
 食べる人に喜んでもらえるように手をかけて収穫する喜び、食
 材への思いは奥深いものがあります。
 仲間とのふれあいで知識を深めて挑戦!
 野菜づくりで、いっしょに汗を流し、野菜をつくりませんか。
 仲間をお待ちしています。



●活動日：随時

●場 所：岡谷市赤羽一丁目 畑 (民地借用地) ●代表者：倉澤 崇 TEL 22-0964

▶ 同好会紹介・一緒にやりませんか？ 会員募集中！

● 刃物研ぎ事業部会 ●

5、7、9、11、12、3月の土曜日の他、シルバーフェアやイベ
 ントへの参加もしています。
 また随時、事務所でも受付けていますのでご利用下さい。
 対象は鋸を除く刃物すべてです。



●活動日、場所：

平成 31 (2019) 年度の予定は下の表のとおりです。

●時 間：午前 9 時～12 時 ●代表者：長田 正康 TEL 23-3861

— 平成 31 (2019) 年度 刃物研ぎ事業の予定 —

2019年	4月20日	下諏訪町伏見屋邸 (三角八丁)	2019年	11月16日	下諏訪総合文化センター (シルバーフェア)
	5月25日	岡谷市長地公民館		12月14日	下諏訪町いきいきプラザ
	7月13日	岡谷市長地公民館	2020年	3月21日	下諏訪町いきいきプラザ
	9月21日	下諏訪町いきいきプラザ			
	11月9日	下諏訪町いきいきプラザ			

※日程等変更する場合がありますのでご了承下さい。

会員による 一人一会員入会運動・一人一仕事開拓運動を推進しましょう！

平成 29 年度の会員数、契約金額を 10 年前の平成 19 年度と比較すると、会員数が約 170 名、契約金額では約 1 億 2 千万円減少しており、平成 30 年度も会員数、契約金額の減少傾向が続いています。

このため、会員の増強と就業開拓が重要な課題となっており、会員総参加による「一人一会員入会運動」、「一人一仕事開拓運動」を推進する必要があります。



この運動は、会員の皆さん自らが友人や、ご近所など身近な人にシルバーへの入会を勧めたり、シルバー事業についてお話いただき、会員や事業の拡大を進めていくものです。

安定した就業を確保していくためにも、積極的に声がけをしていただくとともに、依頼や相談がありましたら事務局までご連絡ください。

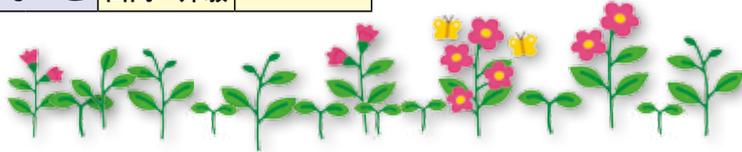
平成 31 (2019) 年度 地域班・職群班の正副班長が決まりました
 1 年間お世話になりますが、よろしくお願ひします。

地 域 正 副 班 長

【太字は新任】

岡 谷 地 区			地 区 班 名			班 長		副 班 長	
今 井	1	鷹野 隆	川 岸	1 三沢	花岡 正純	中村 正信			
	2	柳澤 恒久		2-1 沢	小松 行男				
間 下		伊藤 吉徳		2-2 三沢	伊藤 和好			窪田トモコ	
岡 谷	1-1	黒岩 正雄		3 橋原	秋山 幹宏				
	1-2	玉置 恵一		4 新倉	山崎 政秋				
下浜・小尾口		笠原 弘之	5 駒沢・夏明	奥田 正義					
上浜・新屋敷・小口1		原山 勝好	中 屋	岩波 哲生					
上浜・新屋敷・小口2		合田登喜彦	中 村	原 キミ子					
小井川	1	小口 幸夫	横 川	笠原ゆき江	今井 義直				
	2	下島 達雄	東 堀	1	本庄 孝次			岩井 敏子	
	3	内山征四郎		2	小杉 清人				
西 堀		原 和人		3	八幡 研一				
み な と		山岡 邦敏							

下 諏 訪 地 区			地 区 班 名		班 長		副 班 長	
第 1 区	1	竹内 勝己	名取ちづ糸					
	2	千野 幸一	千野 六美					
第 2 区		小澤 清美	松本 進					
第 3 区	1	福田 光高	熊崎 壮介					
	2	高木 重由						
	3	水本由美子	小澤 正子					
	4	高木 利幸	安田 英一					
	5	中村 浩章	吉澤 愛人					
第 4 区		山崎日出麿	宮澤恵美子					
第 5 区		藤森 博	小林 瀧夫					
第 6 区		林 義光	黒田 俊夫					
第 7 区	1	古田 寛	本山 正恵					
	2	増澤 利昌	上村さき子					
第 8 区		山田 巻廣	森 りつ子					
第 9 区		中村 峰子	埴原 千善					
第 10 区		生田 朋子	小林 幸利					



職 群 正 副 班 長

【太字は新任】

職 群 班 名	班 長	副 班 長	職 群 班 名	班 長	副 班 長
除 草 班 (岡 谷)	今井 國臣		伏 見 屋 邸 管 理 班	嶋田十三男	今井 克也
草 刈 班 (岡 谷)	伊藤 和好	下島 勝男			林 誠子
駐 車 場 管 理 班 (岡 谷)	堀内 肇		武 藤 工 業 班	嶋田十三男	
ラ オ カ ヤ 管 理 班	小林 賢治		大 和 電 機 工 業 班	唐澤 稔	金澤ふみ子
屋 内 清 掃 班	原 キミコ		草 刈 班 (下 諏 訪)	上條 貢	宮崎 治郎
植 木 班 (岡 谷)	石原 昌弘		下 諏 訪 財 産 区 班	齊藤 浩子	小林さだ子
ア ピ タ 班	小口二土夫	山崎 政秋 宮澤 昇	駐 車 場 管 理 班 (下 諏 訪)	山崎 義雄	
ク リ ー ン セ ン タ ー 班	和田 義久		水 道 検 針 班	林 和明	
除 草 班 (下 諏 訪)	辻藤 美男	森 りつ子	高 浜 健 康 温 泉 セ ン タ ー 班	須田 誠	小林 利信
植 木 班 (下 諏 訪)	増沢 民範	釜田 正敏	おんばしら館よいさ管理班	太田 恒幸	二ノ宮美晴
イ ン グ ス シ ナ ノ 班	長田 春江		今 井 邦 子 文 学 館 班	宮下 茂	

編 集 後 記

草花が芽を出し春である。暖かく身体が動く様になり多少の運動をしながら健康に留意し、猫の額ほどの庭に手を出している。苔に興味があり、小さな植木鉢に苔の庭園を作る。別の鉢に苔玉を作り、中央に山野草の花を咲かせる。そんな光景を抱きながら作業をしている。苔にも沢山の種類があり、私はスナゴケ、ギンゴケ等が好きでそれを植える。石垣に生える苔の生命力は大変な凄さを感じさせる。朝露と雨のしずくで生きているのである。

我々はどうかと考えると無駄な部分がある事を感じます。有難さを常に思い生活したいと思ひます。年々歳を取るごとに気力、体力の衰えが目に見える様に分かります。認知症にならぬ様に脳も活性化させ頭を使い勉強をする必要があると思ひます。

「人間 日々 勉強」。

(理事・永田鈺郎記)

■ 会員の おくやみ

1 月 岡谷地区
山田 忠 様

3 月 下 諏 訪 地 区
小島 寿三郎 様

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。